

国際防災復興協力機構(IRP)開設記念

国際防災復興協力セミナー 公開シンポジウム

～ よりよい復興への挑戦 ～

本年1月に開催された国連防災世界会議(兵庫会議)では、世界の減災を進めるため、大規模災害被災国の復興対策において、国際社会が連携して支援する体制を構築することが合意されました。

そこで、本年5月11日に、復興に関する国際支援の総合的な窓口機能を有する「国際防災復興協力機構(IRP)」が人と防災未来センター(兵庫県神戸市)内に設立されることとなりました。

このIRPの設立を記念し、国際機関、大規模災害被災経験国、NGO等の関係者により、大規模災害からの復興対策の課題や国際的な復興協力活動のあり方等、IRPの事業展開を考えるシンポジウムを開催し、阪神・淡路大震災から復興したこの地の皆様と討議したいと考えております。皆様のご参加をお待ちしています。

日 時: 2005年5月12日(木) 14:00～17:00(開場13:15)

場 所: 兵庫県公館 大会議室(神戸市中央区下山手通4-4-1)



主 催: 内閣府、国連国際防災戦略事務局(UN/ISDR)、国連開発計画(UNDP)、
国連人道問題調整事務所(UN/OCHA)、国際労働機関(ILO)、世界銀行、独立行政法人 国際協力機構(JICA)、
国際防災復興協力セミナー実行委員会(兵庫県、アジア防災センター)

基調講演: アラン・ラベル(中南米社会科学学会事務局長)

事例報告: インドネシア、モルディブ、マレーシア等大規模災害被災経験国関係者

パネルディスカッション: パネリスト:

- ・ 井戸 敏三(兵庫県知事)
- ・ 武田 文男(内閣府大臣官房審議官(防災担当))
- ・ イアン・オドネル(世界銀行防災プログラム(プロヴェンション) 主席)
- ・ ヨハン・シャー(国際赤十字・赤新月社連盟(IFRC)津波担当局長)

コーディネーター:

・ ヘレナ・モリーン・ヴァルデス(国連国際防災戦略事務局(UN/ISDR)次長)

※日本語・英語の同時通訳がつきます。

参加費: 無料

定員: 300名(定員になり次第募集を締め切ります。)

申込方法: 氏名、職業、郵便番号、住所、電話番号、ファックス番号、メールアドレスを明記の上、[こちら](#)までお申し込みください。(2005年5月9日(月)必着)

注:

登録確認の通知はいたしていません。日時の変更または定員に達してご参加いただけない場合のみ、アジア防災センターよりご連絡させていただきます。また、駐車スペースはございませんので、当日、お車でのご来場はご遠慮ください。

問合せ先: アジア防災センター「国際防災復興協力セミナー」係
〒651-0073 兵庫県中央区脇浜海岸通1-5-2-5F
Fax: 078-262-5546 / E-mail: irpseminar@adrc.asia



ADRC Home